



公開型G I Sの運用を開始します

市では、地図情報（都市計画・道路・下水道・ハザードマップ・公共施設の位置等）をインターネットを通じて市民の皆さまや事業者向けに公開・提供するポータルサイト「（仮称）花巻市公開型G I S」を構築し、3月1日（土）より運用を開始します。

※公開型G I S

「Geographic Information System」（地理情報システム）の略称で、地図情報を市民の皆様に分かりやすく提供するシステム。地理情報をコンピューター上で作成・保存・利用・管理・表示・検索するシステムです。G I Sでは、緯度経度（座標）といった位置情報を有するデータや空間情報に関するデータ、データ化された様々な地図情報について、地図上に重ね合わせることで視覚的に分かりやすく閲覧することができます。

ポータルサイト（公開型G I S）の内容（予定）

■名 称 （仮称）花巻市公開型G I S

市が保有する各種地図情報等をオープンデータとして一元管理できるポータルサイトを構築し、タイムリーに公開します。このことにより、従来、市の窓口に出向いた上で紙媒体等で閲覧する必要があった各種地図情報（都市計画図や道路台帳等）を来庁せずに取得することができるようになります。

ポータルサイトはどなたでもパソコン、タブレット、スマートフォン等でインターネット上から閲覧することができます。

公開型G I Sは3月1日（土）から運用を開始しますが、順次最新のデータに更新を行いながら公開していくほか、必要に応じて公開範囲の拡大を検討してまいります。

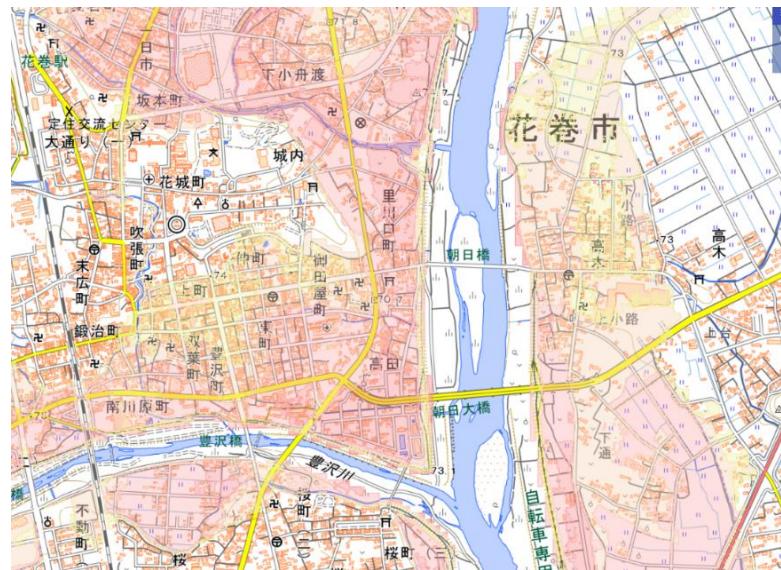
【公開する情報】

- 航空写真
- 都市計画基本図
- 道路台帳
- 下水道台帳
- 浸水想定区域図
- 避難所・避難場所情報
- 各種ハザードマップデータ
- 赤色立体地図
- 公共施設位置図
- 文化財位置図
- 子育て関連施設位置図
- 要配慮者利用施設位置図
- ため池ハザードマップ
- 等高線図
- 五条森林位置図
- 防犯灯・街路灯マップ

■利用イメージ



【例：浸水想定ハザードマップ】



【問い合わせ】 担当：総合政策部 秘書政策課 電話：41-3503

統合型G I Sの整備

市では、公開型G I Sの構築にあたって、市の各部署で別々に保有している地図情報を共有・活用できる統合型G I Sを整備しました。この府内で活用する統合型G I Sの整備によって、速やかに情報を共有・更新することが可能となり、市の施策の検証等に係る分析や解析に活用できることから、府内の各業務の高度化、効率化、行政サービスの向上につなげてまいります。

また、公開型・統合型G I Sの基本となる都市計画基本図は、多くは合併時点の紙媒体を基本とした図面であったことから、最新の航空写真を基に市内全エリアの図面を修正したほか、形状が多く変わった場所については、新たにドローンを活用し、現状に併せて修正を行いました。そのほか、これまで個別に運用していた地図情報システム等を統合したほか、紙ベースで管理していた地図情報をデジタル化しました。



デジタル田園都市国家構想交付金を活用しています

本事業の整備にあたっては、国がデジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向けて、デジタル実装に必要な経費を支援する、デジタル田園都市国家構想交付金（デジタル実装タイプ）を活用しました。

採択事業費 199,650千円 （うち、交付額 99,825千円）